

令和元年度
特別展

佐竹氏

— 800年の歴史と文化 —

佐竹義重所用甲冑
秋田市指定文化財(秋田市立佐竹史料館)

令和2年2月8日(土)～3月22日(日)

開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日 2月10日(月)・17日(月)・25日(火)、3月2日(月)・9日(月)・16日(月)

主催 茨城県立歴史館 〒310-0034 水戸市緑町2-1-15 Tel.029-225-4425 <http://www.rekishikan-ibk.jp>

協賛 常陽銀行 茨城県信用組合 水戸信用金庫 SEKISHO 関彰商事株式会社 (株)つくば国際スポーツセンター

後援 NHK水戸放送局 (株)茨城放送 秋田魁新報社 (株)茨城新聞社 読売新聞水戸支局 朝日新聞水戸総局
毎日新聞水戸支局 産経新聞社水戸支局 東京新聞水戸支局 秋田県 秋田市 水戸市 水戸市教育委員会 常陸太田市
常陸太田市教育委員会 常陸大宮市 常陸大宮市教育委員会 那珂市 那珂市教育委員会 城里町 城里町教育委員会
(一社)茨城県観光物産協会 (一社)水戸観光コンベンション協会

入館料 一般610円(490円)、大学生320円(240円)、満70歳以上300円(240円) 年間パスポート 一般1,050円 大学生520円

※()内は20名以上の団体料金。高校生以下、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、指定難病特定医療費受給者証をお持ちの方と付き添いの方1名の入館者は無料。満70歳以上の方入館無料日 2月20日(木)。

茨城県立歴史館

〒310-0034 水戸市緑町2-1-15
Tel.029-225-4425

絵図は常州久慈郡太田古城之図
(茨城県立太田第一高等学校)



芸術文化振興基金助成事業



令和元年度
特別展

佐竹氏

—800年の歴史と文化—

佐竹氏は、古代末から中世の常陸、そして近世の秋田にて、およそ800年の歴史を刻んだ武家です。時代の荒波にもまれ、苦渋の選択を迫られることもありましたが、忍耐と機転で困難を乗り越えました。

同氏は、京都・鎌倉の文化を受け入れて地域に根付かせる一方、地域の天然資源にも着目して金山開発、製塩事業を興しました。また、一族のなかには西日本に移り、その地で新たな歴史を切り拓く者もいました。

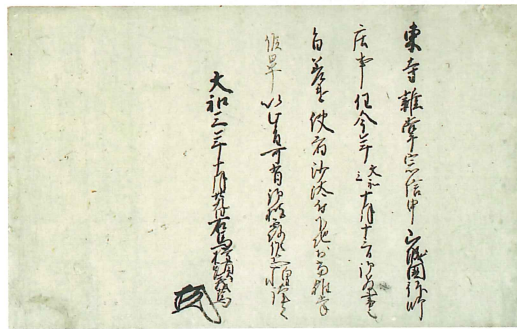
今回の特別展では、常陸時代の佐竹氏の歴史的動向を中心に紹介するとともに、佐竹氏が築いた文化的・経済的な基盤、そして秋田移封後の動向の一端を明らかにします。そこから、県民の意識のなかに受け継がれ、地域の誇りとして息づいているその実像に迫ります。



国指定重要文化財 釈迦如来および両脇侍坐像 浜松市・方広寺
写真：撮影・美術院、提供：浜松市



茨城県指定文化財 滝見観音図
展示：二月八日～二月一日
常陸太田市・正宗寺



国宝・ユネスコ世界記憶遺産 佐竹義篤請文(東寺百合文書)
京都府立京都学・歴史館(写真提供とも)



青磁無形瓶
遊行寺宝物館(写真提供とも)



月溪妙清御影堂 個人

講演会 I (要入館券)

演題：「南北朝・室町期の佐竹氏一室町幕府の成立と関東一」
日時：令和2年2月22日(土) 午後2時～4時
講師：市村 高男氏(高知大学名誉教授)
会場：茨城県立歴史館 講堂
定員：200名(先着順)
当日午前9時30分より整理券配布

おやこ 甲冑体験 (要入館券)

日時：令和2年2月24日(月・振休)
午前10時～12時
会場：茨城県立歴史館 講堂
定員：30名(先着順)

講演会 II (要入館券)

演題：「秋田移封後の佐竹家中と常陸の記憶」
日時：令和2年3月8日(日) 午後2時～4時
講師：天野 真志氏(国立歴史民俗博物館特任准教授)
会場：茨城県立歴史館 講堂
定員：200名(先着順)
当日午前9時30分より整理券配布

民俗ビデオ 上映 (要入館券)

内容：秋田県指定無形民俗文化財
『常州下御供々案』
(能代市扇田道地)
会場：茨城県立歴史館 ロビー

展示解説 (要入館券)

日時：①令和2年2月15日(土)
②令和2年3月1日(日)
③令和2年3月14日(土)
※各日とも午後2時～3時
会場：茨城県立歴史館展示室
担当：茨城県立歴史館課長代理兼首席研究員 飛田 英世

佐竹氏関係 市町村物産 コーナー

日時：令和2年3月7日(土)
8日(日)
会場：茨城県立歴史館 庭園
(悪天候時は館内、詳細はHPで)

交通のご案内

◎茨城交通バス(水戸駅北口4番のりば)「桜川西団地」等偕楽園方面行き乗車、「歴史館・偕楽園入口」下車、徒歩2分
◎常磐自動車道水戸インターチェンジから約7km、車で15分

